

輸血部

1. スタッフ構成

- 名和 由一郎(臨床研修センター長、改善推進本部長、がん治療センター副センター長、輸血部長)
- 川本 光江(検査部長、検査部技師長)
- <輸血検査係>
- 亀岡 千映子(係長)、石田 由香、竹岡 輝樹

2. 認定資格取得

資格名	資格取得者
日本輸血・細胞治療学会認定医	名和由一郎
日本輸血・細胞治療学会細胞治療認定管理師	名和由一郎、 石田由香
日本超音波医学会超音波検査士(循環器)	亀岡千映子
日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師	石田由香、竹岡輝樹
日本臨床検査同学院二級臨床検査士(免疫血清学)	竹岡輝樹
日本臨床検査同学院緊急臨床検査士	竹岡輝樹
日本不整脈心電学会心電図検定2級	石田由香、竹岡輝樹

<学会施設認定>

- 日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師制度指定施設

3. 運営方針

- 高度先進医療を支える国際規格に適合した輸血部を確立します。
- 患者さんと関係者の利益を優先した良質な臨床検査サービスを提供します。
- 輸血業務の正確性・安全性・迅速性・経済性を追求した継続的な技術向上と品質改善に努めます。
- 医療の発展と福祉に貢献できる人材を育成します。
- 輸血部要員は伝達された品質方針・品質目標・品質マニュアルをよく理解し、これを遵守して業務を行います。

4. 実績

■ 検査件数

	2020	2021	2022
血液型	15,255	14,448	14,909
直・間 不規則抗体	6,992	6,752	7,062
交差試験	8,730	8,073	8,550
輸血管理件数	18,996	17,815	18,388
合計	49,973	47,088	48,909

■ 血液製剤の購入状況(単位換算)

	2020	2021	2022
照射赤血球液	12,848	11,672	12,053
照射人全血液	0	0	0
照射解凍赤血球液	0	0	8
新鮮凍結血漿	4,870	6,576	5,706
照射濃厚血小板	27,250	19,040	20,785
購入額(円)	394,276,233	316,609,795	327,286,286

■ 血液製剤の廃棄状況(単位換算)

	2020		2021		2022	
	廃棄	廃棄率	廃棄	廃棄率	廃棄	廃棄率
照射赤血球液	12	0.09%	30	0.26%	6	0.05%
照射人全血液	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
照射解凍赤血球液	0	0.00%	0	0.00%	6	75.00%
新鮮凍結血漿	44	0.90%	28	0.43%	30	0.53%
照射濃厚血小板	70	0.26%	30	0.16%	10	0.05%
廃棄金額(円)	913,448		773,720		509,244	

5. 2023年度目標

- 品質マネジメントシステムを運用し、維持改善に関しISO15189の要求事項に適合するよう管理を行います。
 - 品質文書のレビュー100%実施
- 検査前から検査後まで、すべての利用者へのサービスの向上を目指します。
 - 苦情や不適合、検査過誤等を前年度より10%削減
- 資源の見直し、環境やシステムの改善を図ります。
 - 業務に影響を及ぼすトラブルを前年度より削減
- 職員の教育訓練・自己啓発を推進し、レベルアップを目指します。
 - 部内の勉強会参加率全体の70%以上(1人3回以上)

6. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 石田由香、伊賀千環、亀岡千映子、川本光江. 自動血球分析装置 XN-9100を用いた造血前駆細胞数の有用性. 第67回日本輸血・細胞治療学会中国四国支部例会. Web開催 (2022.9.10)

(2) 論文・著書

- 伊賀千環、石田由香、亀岡千映子、川本光江、石戸谷浩、名和由一郎. 当院におけるクリオプレシビタート使用の現状報告. 愛媛県臨床検査技師会誌 67巻(41号). 27-32 (2022.3)